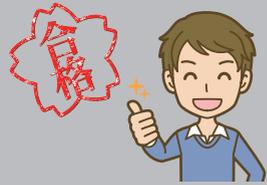


工事部 うえだ あおき 上田 碧輝



この度、二級建築施工管理技士試験に合格しました。これからも頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひします。



社内 イベント情報

11月1日 創立記念式典

11月8日 安全研修会

12月7日 忘年会(太閤園)

12月28日 仕事納め・納会

1月6日 初出・新年祝賀会

3月1日 防災訓練

2019年6月1日(土)・2日(日)

旅行体験記

社員旅行(福島県への旅)



例年行事の社内旅行ですが今年は、森栄会の方々と一緒に新幹線乗り継ぎ福島へ。私は東北に行くのは初めてでしたのでとても楽しみでした。東北新幹線に乗り、かっこいい車両の形に興奮しながら向かいました。

まず、五色沼。数人の班に分かれて豪華にもガイドさん付きで散策しました。神聖な場所で大阪では見られない植物がたくさんあり、美しい風景を満喫しました。



そして湖には「見ると幸せになれる」と言われるハートマークの模様が付いてる鯉がいると聞き、班の皆で一生懸命探しましたが見つからず…残念でした。他の班では、見た方もいたそうで羨ましかったです。



その後「美人の湯」と言われる温泉があるホテル華の湯に行き、恒例の宴会をし、皆でワイワイ盛り上がった楽しい時間を過ごしました。宴会後は、カラオケに行く人、もう一度温泉に入る人、部屋で麻雀をする人、明日に備えて早めに就寝する人、皆さんそれぞれに自由な時間を過ごしていました。



次の日は、白虎隊記念館～鶴ヶ城へ。白虎隊のわずか15～17歳という若い少年が命を失わないとならなかったという悲しい歴史に、胸が締め付けられるような辛い気持ちになりました。

最後に、茅葺屋根の民家が軒を連ねている大内宿に行きました。まるで江戸時代にタイムスリップしたようで、住人の方も温かく迎えて頂き、ほっこりのんびりした時間を過ごしました。



そして、飛行機で大阪まで帰ってきました。東北は、美しくもどこか儚く切ない歴史を感じる見所の多い旅となりました。

営業事務 村井 沙織

株式会社マゴメ 馬籠様  
今回の旅行で良かったと思ったのは、五色沼の散策・白虎隊の飯盛山など、いろいろあったのですが、一番は人でした。大内宿の酒店にて、日本酒を購入し店内で飲んでると店主さんが、自宅用だと思われるきゅうりの漬物をあてにどうぞ、とお持ち下さいました。また他店でも、お米を小袋に入れてお土産にと頂きました。その他にも、催しで歌ってくださった方、運転手さんやバスガイドの方々、旅館で世話してくださった方々、それぞれ大変ご親切にしていた事が良き思い出となっております。

東天産業株式会社 永敷様  
今回は、個人的にも行った事のない福島県で自然が豊かで堪能させて頂きました。中でも、湖の周りの散策が本当に気持ちよかったです。次回もまた楽しみにしています。企画してくださった社員の皆様有難う御座いました。

株式会社たけでん 寺本様  
おかげさまで2日とも天候にも恵まれ楽しく旅行することができました。磐梯山の雄大さと五色沼(赤沼)の神秘的な美しさに心が洗われ、とても清々しい気持ちになることができました。また、現場によってはお会いする機会の少ない森長さんの各ご担当者の方々とも今回の旅行で親睦を深めることができました。



巻頭メッセージ P.1  
「現場取組み報告」 P.2  
お客様訪問・トビックス P.8  
竣工だより・進行中現場 P.9  
旅行体験記・イベント情報 P.4  
その他

心の荒蕪をひらく

我が道は人々の心の荒蕪を開くを本意とす。心の荒蕪一人ひらくる時は、地の荒蕪は何万町あるも憂ふるに足らざるなり。

(二宮尊徳夜話)

二宮尊徳は、内村鑑三が明治時代に欧米に日本人を紹介するために英語で書いた「代表的日本人」で、西郷隆盛などと並んで取り上げた5人の日本人の一人です。戦前は薪を背負って本を読む銅像が、この小学校にもありましたが、今ではそのほとんどが姿を消し、二宮尊徳がどんな人であったかを知る人も少なくなっているようです。

尊徳は江戸時代末期に600余カ村を再興したという日本の歴史上でも稀にみる偉人でした。偉大な思想家でありましたが、その思想が机上の論理に留まることなく、農村再建のために実学として実践されたところに、その真骨頂があります。

小田原藩の家老の家を再建した尊徳を、藩主大久保忠真が高く評価し、小田原藩の飛び地であった桜町領の再建を任せます。当時の桜町は重税と飢饉によって著しく疲弊しており、農民たちは酒や博打にうつつを抜き、耕作を放棄するという有様でした。この事業に着手するにあたり、尊徳は自分の財産を売り払い、その資金をもとに再建に取り組みます。夜明けから深夜まで率先垂範で仕事するのは固より、何よりも重視したのが冒頭に引用した「心の荒蕪をひらく(心の荒みをなくす)」ことでした。

しかし、荒みきった農民たちが容易に尊徳に心を開くはずがありません。また、一百姓であった尊徳に対して武士たちの妨害もありました。しかし、尊徳は

それらの困難を不動の覚悟で乗り越え、粘り強く農民を啓蒙し続けます。そして、初めは尊徳に反発していた農民たちも、尊徳の説く道理に心が動くようになり、ついに尊徳は桜町の再建を果たすのです。

その後、噂を聞きつけた多くの村や藩から依頼が舞い込み、その数は600を越え、ついには幕府からも取り立てられるようになります。この間、尊徳の再建事業の軸は、制度・方法にあるのではなく、一貫して「心の荒蕪をひらく」ことにありました。人々の心の置きどころが、すべてを決める。「心の荒蕪をひらく」のが起点であり、「地の荒蕪をひらく」のは結果である。これが尊徳の信念だったといえるでしょう。

これは現代の企業についても、同じことが言えるのではないのでしょうか。いくら制度方法を用いても、その従業員の心が荒んでいたのでは効果は上がりません。いかに心の荒みを取り除き、仕事観や人生観を正して、前向きな気持ちで仕事に取り組めるようになるか。それこそが企業発展のベースになるのではないのでしょうか。



代表取締役 森長 敬

編集後記

MORINAGA PRESS第18号編集にあたりご協力並びにご支援いただきました皆様へ感謝申し上げます。連日の真夏日の暑さも過ぎ去り過ぎてやすくなってきました。毎年、夏の甲子園が閉幕すると夏の終わりを感ずります。そんな甲子園ですが今年は、大阪代表が連覇しました。優勝した履正社は、私の母校であり監督の岡田先生は担任の先生でもあったので嬉しい限りです。甲子園に限らず、スポーツを通して心動かされ感動を覚えるという経験は誰しもあると思いますが、今年から国内では、毎年立て続けに国際規模のスポーツ競技大会が日本で開催されますが、この期間の事は「ゴールデン・スポーツイヤーズ」と呼ばれています。2019年秋には「ラグビーワールドカップ」、2020年夏には「東京オリンピック・パラリンピック」、そして2021年春には「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催されます。これだけの国際大会が短期間に集中するのは珍しいことだと思います。現地で見たいと思います。東京オリンピックの先行予約には、複数エントリーしましたが、残念ながらすべてハズレでしたので、テレビ観戦で楽しみたいと思います。今号が皆様のお手元に届く頃には朝晩も冷え込んできていると思いますが、体調管理に気を付けて頑張りましょう。(編集担当:営業部)

## お客様訪問



社会福祉法人 華福祉会 大島南保育園  
園長 宮崎 敬子 様

当園は平成十一年に公立保育所から民間移管にて設立しました。私たちは華福祉会という名前前に込めた思いがあります。子どもたち一人ひとりが「花」であるという考えです。子どもは社会の花であるように、子ども自身の力で自分だけの花を咲かせていけるように、そんな子供たちが育つ保育園でありたいという願いを込めて設立しました。

私たちは平成十一年に公立保育所から民間移管にて設立しました。私たちは華福祉会という名前前に込めた思いがあります。子どもたち一人ひとりが「花」であるという考えです。子どもは社会の花であるように、子ども自身の力で自分だけの花を咲かせていけるように、そんな子供たちが育つ保育園でありたいという願いを込めて設立しました。

計士さんは丁寧な設計してくださいました。いよいよ工事を会社で決定するための入札をすることになり、そこで森長工務店さんが落札してくださったのです。私は、森長さんのパンフレットに書いてある「手を抜いたら手がかる」というキャッチフレーズに大変共感しました。私にはその言葉が「保育・子育て・人育て」に通じるものだと思います。そこが素晴らしいなと思いました。工事は仮園舎の建設から始



## (仮称)ラグゼ服部本町新築工事



設計者：北建築設計事務所  
完成日：2019年4月12日  
構造・規模：RC造・6階、施工床面積：2,757.54㎡

## 大阪府宮堺三原台第1期高層住宅(建て替え)新築工事(第5工区)



設計者：大阪府住宅まちづくり部  
完成日：2019年6月29日  
構造・規模：PC造・10階  
施工床面積：3,604.15㎡

## 進行中現場

- 新生江住宅建設工事
- 神路1丁目マンション新築工事
- 中央区安堂寺町マンション新築工事
- 大阪信用保証協会堺支部新築工事
- 淀川中学校増築その他工事
- 巴製作所尼崎市金楽寺町増築工事
- 東喜連第2住宅1号館(1区)建設工事
- (仮称)川西認定こども園整備工事
- (仮称)モルセラ保育園新築工事
- (仮称)港区市岡元町3丁目ワンルームマンション新築工事

## 竣工だより

### 新包装技術開発センター新築工事



設計者：株式会社日揮  
完成日：2019年4月27日  
構造・規模：RC造・2階、施工床面積：1,814.69㎡

### 粉浜学園建設工事(2期)



設計者：貴志環境企画室  
完成日：2019年4月30日  
構造・規模：S造・3階、施工床面積：1,307㎡

### 大宮通りマンション新築工事



設計者：自社  
完成日：2019年3月22日  
構造・規模：RC造・8階、施工床面積：1,211㎡

# 現場での取り組みレポート

## ～淀川中学校増築その他工事～



当社では、施工中にお施主や近隣住民の方々と積極的にコミュニケーションを図りながら現場運営を行うように心掛けています。そんな中、コミュニケーションを図る新たな取り組みを行っている現場があります。新たにどのような取り組みを行っているのか、実際に現場責任者の岩丸所長へインタビューを行ってきました。校長先生からも感想を頂きましたので、その様子をお届けします。

**岩丸所長へのインタビュー**  
— 今回の現場で新たな取り組みをしているとの事ですが、どのような取り組みをしているのですか？  
**岩丸** 「工事現場通信」(※1)というツールを毎月発行しています。まだ現場がはじまって間がないので5号目ですが、中身としては工事内容を写真を用いて説明したり、職人さんにインタビューして紹介したりし、現場の雰囲気や伝わるようなものになっています。



事務所長 岩丸 佳宏

— どこに掲載しているのですか？  
**岩丸** 職人さんに対しては目に留まるように現場事務所出入口に掲示しているのですが、持ち帰りたいからコピーしてくれと頼まれるほどに心掛けて作成しています。



(※1)

### 建設現場で活躍する女性

建設業界で仕事をする女性も増えて来ています。当現場でも女性ならではの細かい気配りや明るさが活気を生んでいます。少しお話を伺いました。

Q:この仕事を何年ですか？  
A:1年とちょっとです。

Q:この仕事を選んだ理由は？  
A:楽しそうだったからです。

Q:仕事でよかったことは？  
A:体を使うことが好きなのでやりがいも有りますし、職場のみんながやさしくしてくれるので楽しいです。

Q:最後に仕事に対する意気込みをお願いします。  
A:みんなのために明るく頑張ります。



作業をするいしさん

(※3)

の反響もあり嬉しいですね。学校側へは、毎号校長先生に提出し、学校の掲示板に毎月掲示(※2)していただいています。また、学校渡り廊下の仮囲い掲示コーナーを設けさせてもらい、工事進捗写真と共に掲示させていただいています。最近では、近隣の町会長にも配布したところ、興味を持っていただき六月号からは自治会の掲示板にも掲示していただいています。



(※2)

— 抜粋して一部記事の紹介をお願いします。

**岩丸** 解体工事という工事の中でも、比較的重労働な仕事に女性の職人さんが来てくれていました。その職人さんの細かい気配りや明るさで現場に活気を生んでくれる姿が目にとまり、女性でも建築業に携わる事ができるという事を生徒の皆さんに伝えたいと思いました。女性の職人さんも協力してくれインタビューを行い記事にする事ができました。

(※3) 小さい活動かもしれませんが、建設業の人数増加に繋がればという気持ちもありました。

## トピックス

### ゼネコン不動産ランキング 大阪府下 第4位!!

週刊ダイヤモンド 8月3日号のゼネコン・不動産 全国2,000社のランキングが掲載され、大手ゼネコンが上位にランキングされる中、当社が大阪府第4位・全国第30位にランクされました。

売上・自己資本・収益力・安全性・改善力の5指標をそれぞれ偏差値化したものを平均した総合偏差値で評価したもので、「生き残る力」として掲載されました。特に、安全性評価に関しては、大阪府(201社掲載)でトップの評価頂きました。今後もこの評価に甘んじることなく、お客様のニーズに合った、より良い品質の建物を築きあげていきます。



大阪府	
1	竹中工務店 建 107.6 12,960 6,975 6.8 44.7 7.7
2	キーン 建 83.5 5,907 4,321 6.3 71.3 3.8
3	興利建設 建 69.3 2,229 1,677 12.0 53.0 16.6
4	森長工務店 建 64.0 41 63 20.7 79.8 18.9
5	パナソニックホームズ 建 62.2 2,442 1,335 4.7 55.3 5.2
6	安部工務店 建 59.2 31 21 13.4 73.7 14.9
7	八神 建 59.1 35 37 22.0 66.8 5.0

### 東田校長先生からのご感想



岩丸所長を中心に学校側に配慮しながら工事を行ってくれているのを感じますし、地域の方々からも苦情もなく安心しています。職人さんも暑い中頑張ってくれているのは素人ながらですが見て感じています。

生徒が窓から現場を眺めているのを見かけるのですが、「工事現場通信」等でどんな工事をしているのかを生徒に伝わりやすく発信してくれるのはとてもありがたいです。今後は、職業体験も予定しているのでは是非協力して欲しいと思います。

そして個人的には、現場に掲示されている「手を抜いたら手がかる」という言葉にとっても共感しています。あるクラスでは、学級通信で取り上げ、教育の一環として生徒に伝えていた先生もいました。教育にも通ずる言葉なので共感されたのだと思います。今後もまだまだ工事は続きますが、引き続きよろしくお願